

みかしほ学園新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン

日常生活、感染者への対応、校内への入校時等において「みかしほ学園新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」を遵守してください。特に次の点については重点遵守事項とします。

■ 常にマスクの着用を心がける。

飲食時を除き常にマスクを着用しましょう。食事を楽しむ場合でも、マスクを外している間の会話は控え、食後の会話はマスク着用をお願いします。

※マスク着用で仮に罹患者と同一空間に居合わせた場合でも感染リスクは低下します。

■ 体調管理を徹底し、発熱、咳、のどの痛み、体調不調（倦怠感等）を感じた際は外出を控える。

当日だけでなく、数日間は行動を自粛し様子を見るよう努めましょう。

※一旦症状が治まった後、数日後に発症し、感染が拡大してしまう事例が報告されています。

◆日常生活における衛生管理等

1. 体調管理

毎朝の検温と体調の確認を習慣としましょう。

発熱や咳、だるさなど体調の不調を感じた時は外出しないでください。

2. 石鹸と水道水による手洗いとうがい

石鹸を使用し、30秒以上の水道水による手洗いとうがいを励行しましょう。

※手洗いのあとはペーパータオル等によって手指を乾燥させることが大切です。

3. 手指の消毒の励行

消毒用アルコールを使用してこまめに手指を消毒しましょう。

4. マスクの着用

原則として飲食時以外はマスクを着用しましょう。

マスクを外している間、会話は控えましょう。

マスクを着用することで体内に熱がこもりやすくなります。また、マスク内の湿度が上がるため喉の渇きを感じづらくなるため熱中症のリスクが高まりますので、夏はこまめに水分を補給しましょう。

5. 咳エチケット

他者に感染させないために、咳・くしゃみをする際、マスクやティッシュ、ハンカチ、袖、腕の内側等を使って口や鼻をおさえましょう。更に周囲の人から顔を背け、できるだけ離れるようにしましょう。

6. 部屋の換気

30分に1回以上、数分間程度、窓を全開し、換気を心がけましょう。

※空気の流れを作るため、2方向の窓（またはドア）を開けることが大切です。

※冬季は換気による室温低下により健康被害が生じないよう暖かい服装を心がけてください。

7. ソーシャルディスタンスを保つ

対人距離の確保（2メートル程度の距離を保持することが望ましい）を心がけましょう。

8. 行動の自粛

混雑している場所には出かけるのは控えましょう。

どうしても行かなければならない場合は混雑する時間を避けるよう努めましょう。

長距離の移動は極力控えましょう。

9. 行動の記録

万一感染した場合に備え、感染経路が特定できるよう行動の記録に努めましょう。

また、一定時間対面で会話した人の名前も記録しておきましょう。

10. 電車・バス等の車内でのマナー

マスクを着用し、混雑している車内（座れない人がいる）での会話は控えましょう。

11. 清掃・消毒

トイレ・洗面所・浴室など共有して使用する場所やPC、スマホ、携帯電話等の消毒と清掃を心がけましょう。

PC、スマホ、携帯電話等を清潔に保つことは特に重要です。

◆感染者等への対応

1. 感染者や体調不良者が出た場合の連絡

学校に必ず電話で連絡してください(8:00～17:00)。

2. 濃厚接触者に特定されたとき

学校保健安全法に基づく出席停止対象とします。

濃厚接触者と特定され、検査の結果が陰性であった場合でも保健所より10日～2週間程度の観察期間が指示され、他人との接触ができなくなります。

3. 教職員における感染対策

感染した教職員および感染が疑わしい教職員は、学園本部に連絡し、事後の対応に関する指示を受けてください。

4. 感染者等への配慮

体調不良による欠席者や感染者、濃厚接触者に対して、不利な扱いをしないよう配慮します。

情報管理にも留意し、いかなる誹謗中傷も許しません。

◆通学（通勤）・入校にあたっての遵守事項

1. 通学路のマナー

通学路での会話は控えてください。

友人と一緒にいる場合でも一定の距離を保ち歩くようにしてください。

※ 通行の多い時間（授業開始直前）を避ける分散登校に協力をお願いします。

2. 入校時のマスク着用・確認

必ずマスクを着用してください。着用しない場合は入校をお断りします。

3. 入校時の手指の消毒

各校舎入り口に消毒液を設置しますので利用してください。

また、各学内各所にも消毒液を設置します。

4. 入校時の体調確認

必ず朝検温し、発熱や咳の症状がある場合や体調の不調を感じる場合は入校しないでください。

なお、発熱や咳の症状がある場合や体調の不調を感じた場合はその日だけでなく数日間は外出を控えてください。

※症状が治まっても感染していないとは限りません。

5. 入校制限期間中の入校ルール

学生は原則として事前に教員または事務部署の許可を得た場合のみ入校を認めます。

また、受付窓口での証明書発行は予約不要ですが同時に入校できる人数を制限していますので、お待ちいただく場合があります。

学生は入校目的を受付に申し出て「許可」取ってください。

目的場所以外には立ち寄らないでください。

◆校内における基本的な衛生管理等

1. 窓口における飛沫感染防止

受付では、飛沫感染防止対策として窓口に飛沫防止カーテンを設置します。職員は、マスクを必ず着用して対応します。

2. 校内での食事時の過密防止とマナー

各テーブルには飛沫防止パネルの設置(一部設置困難な場所を除く)と使用できる座席の制限をします。利用の際は対面には座らず、ソーシャルディスタンスを保つよう心がけてください。食事時の会話は感染リスクが高いとされています。食事時の会話は控え、食後の会話はマスク着用をお願いします。

3. 手洗い石鹸液の管理

校内では、トイレの石鹸液の管理を徹底し、補充を心がけます。

4. 学内の清掃・消毒

大学は、感染者が触れる可能性の高いドアノブ、電気のスイッチ、階段の手すり、テーブル、椅子、エレベーターのボタン、トイレのレバーやボタン等についてはアルコール等を用いたふき取り清掃を毎日実施します。

5. 校内移動(歩行)時のマナー

校内での移動に際してもマスクを着用し、会話は控えてください。できるだけソーシャルディスタンスを保つよう心がけてください。

6. 授業

教室の入り口に消毒用のアルコールをおいています。入室前に必ず、手指を消毒してください。消毒を心がけてください。

教室への入室後は、授業開始前や休憩時間であっても、他人と一定の距離を確保し、マスク着用、咳エチケットを遵守してください。

熱中症等にも注意し、こまめな水分補給を心がけてください。

※受講時も原則としてマスクを着用し、水分補給等で外す場合は手元にハンカチやタオル等を用意し、咳エチケットを心がけてください。

教員の指示により室内の換気に努めてください。

教室は換気扇により常に換気を行います。

7. "3密"の回避

人が多く集まり、飛沫感染の恐れが高いイベントや行事の開催・参加は自粛してください。

また、換気等の面で安全が十分に保障できない施設は使用禁止とします。

8. 休憩時間等

休憩時間など気の緩みやすい場面では感染リスクが高まる場合があります。テラス、ロビー等でも感染防止の意識をもって行動してください。